

パラオだより(第1号～第6号)

筒井 駿樹

2022年度1次隊 パラオ 小学校教育



1日遅れてパラオに到着！

筒井先生(写真右下にいます)を含めて、10人の青年海外協力隊員がパラオに着きました。日本からパラオへ直接飛んでいる飛行機はないので、いったんグアムにわたり、そこからパラオに向かう飛行機に乗る予定でした。しかし、グアムからパラオへの飛行機が飛ばないというトラブルが起き、予定から1日遅れてパラオに着きました。隊員はみんな3時間ほどしか眠れていませんでした。この写真は、着いた後すぐにパラオのJICA事務所で撮ったものですが、みんな疲れがかくせていない、なんともいえない顔をしています。これからどんな生活が始まるのでしょうか！

息をのむ、美しすぎる夕日

南太平洋に浮かぶ島国であるパラオ。浜辺に行くと水平線が見えます。広大な海が夕日を反射する様は圧巻で、神秘的です。日が沈みそうになると、浜辺には近くに住んでいる人たちがたくさん集まってきます。



独特な食べ物

パラオといえば、タピオカとタロイモ。この写真はタロイモをすりつぶしてココナツミルクと混ぜて練ったテレドゥという食べ物です。ほのかに甘い芋ようかんといった感じでしょうか。いつか自分の手で作ってみます。

赴任校（アルモノグイ小学校）について

筒井先生が配属されたのはパラオのアルモノグイ州というところにある、アルモノグイ小学校です。全校生徒40人の小さな学校です。ここでは主に算数と体育の授業のお手伝いを担当します。子どもたちはみんな元気いっぱい、休み時間になると学年に関係なく仲良く遊んでいます。写真を見てわかる通り、運動場は芝生が生えていて、体育の授業などはみんなはだしになって取り組んでいます。学校が終わると、そのまま近くのビーチにいった友達と泳いでいる子もたくさんいます。



Q&Aコーナーについて

このコーナーは、新番丁小学校のみんなから寄せられた質問に答えていくスペースにします。質問がある人は担任の先生に伝えてください。パラオのことでも、学校のことでもなんでも聞いてください。できる限り答えます！

今月のパラオ語

Ungil tutau !

ウンギール チュータウ！

おはよう！

Ungil sueleb !

ウンギール スウェール！

こんにちは！